

R4 1050

## 医療法人事業報告書等届

令和 4 年 10 月 26 日

静岡県知事 川勝 平太 様

医療法人の名称 医療法人社団 優和会

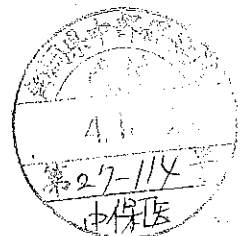
主たる事務所の所在地 静岡県焼津市六丁目7番35号

代表者の氏名 理事長 宮下 弘

令和3年度  
第19期 の決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届け出ます。

### 提出書類

- 1 事業報告書
- 2 財産目録
- 3 貸借対照表
- 4 損益計算書
- 5 監事の監査報告書



## 様式 1

# 事業報告書

(自 令和 3 年 8 月 1 日 至 令和 4 年 7 月 31 日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 優和会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 静岡県焼津市焼津六丁目 7 番 35 号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 15 年 12 月 9 日

(4) 設立登記年月日 平成 15 年 12 月 16 日

## 2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	やいづ 6 丁目耳鼻咽喉科	静岡県焼津市焼津六丁目 7 番 35 号	なし

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
な し		

(3) 収益業務 (社会医療法人又は医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考
な し		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3 年 9 月 26 日 令和 3 年度決算の決定

令和 4 年 7 月 24 日 令和 4 年度事業計画並びに収支予算の決定及び借入金の最高限度額承認の件

様式 2

法人名 医療法人社団 優和会  
所在地 静岡県焼津市焼津六丁目7番35号

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和4年7月31日現在)

1. 資 産 額 273,176 千円  
2. 負 債 額 7,951 千円  
3. 純 資 産 額 265,225 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	217,213
B 固 定 資 産	55,963
C 資 産 合 計 (A+B)	273,176
D 負 債 合 計	7,951
E 純 資 産 (C-D)	265,225

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-2

法人名 医療法人社団 優和会  
所在地 静岡県焼津市焼津六丁目7番35号

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表  
(令和4年7月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	217,213	I 流 動 負 債	7,951
II 固 定 資 産	55,963	II 固 定 負 債	
1 有 形 固 定 資 産	2,502		
2 無 形 固 定 資 産	505	負 債 合 計	7,951
3 そ の 他 の 資 産	52,956	純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
		I 出 資 金	5,000
		II 積 立 金	260,225
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	265,225
資 産 合 計	273,176	負 債 ・ 純 資 産 合 計	273,176

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

## 様式4-2

法人名 医療法人社団 優和会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県焼津市焼津六丁目7番35号

## 損 益 計 算 書

(自 令和3年8月1日 至 令和4年7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	131,522
2 事業費用	115,317
本来業務事業利益	16,205
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	16,205
II 事業外収益	660
III 事業外費用	
経常利益	16,865
IV 特別利益	446
V 特別損失	301
税引前当期純利益	17,010
法人税等	3,943
当期純利益	13,067

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団優和会

理事長 宮下 弘 殿

私（注1）は、医療法人社団優和会の令和3会計年度（令和3年8月1日から令和4年7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4 年 9 月 18 日

医療法人社団優和会

監事 原田 英和

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。